

推 進 施 策	4-1 芸術・文化団体の育成	No.	44		
事 業 名	情報の提供	担当課	社会教育課		
事 業 概 要	文化協会と連携を図り、市民に対して広報誌・市のケーブルテレビを活用し、各団体活動の情報提供に努めます。				
事 業 の 対 象	対象(誰を・何を)				
	芸術・文化団体				
	意図と結果(どういう状態にしたいのか・求めるもの)				
	各団体の活動充実と活性化を支援する。				
具 体 施 策 (Plan)	各団体の活動を広報誌・ケーブルテレビを活用し、幅広く周知する。				
令和 7 年度 事業実績状況 (Do)	各団体の活動を広報誌の掲載やケーブルテレビからの取材を受け放送を行った。				
事 業 の 評 価 (Check)	必要性(市民のニーズに変化があるか。事業を行う必要性があるか。)				
	☐ 増加	☒ 横ばい	☐ 減少	☐ かなり減少	
	有効性(施策や運営方針等目的の実現に寄与しているか。)				
	☐ 十分寄与する	☒ 概ね寄与する	☐ あまり寄与していない	☐ できていない	
	経済・効率性(事務効率化・コスト縮減しているか。)				
	☐ 十分できている	☒ できている	☐ あまり寄与していない	☐ できていない	
総 合 評 価	目標達成度(計画どおり目標を達成できたか。)				
	☐ 十分できている	☒ できている	☐ あまり寄与していない	☐ できていない	
	必要性	有効性	効率性	達成度	総合評価
3	3	3	3	B	
事 業 の 方 向 性	☐ さらに重点化する ☒ 現状のまま継続する ☐ 見直しのうえ継続する ☐ 事業の縮小を検討する ☐ 休止・廃止を検討する		課題や今後の方針 (Action)	引き続き、文化協会との連携を図り、広報誌・ケーブルテレビを積極的に活用し、各種活動の情報提供に努める。	
教育委員会評価 (二次評価)	文化協会と連携を図り、各種団体との情報提供に努めてください。				

推 進 施 策	4-1 芸術・文化団体の育成	No.	45		
事 業 名	指導者や文化ボランティアの確保	担当課	社会教育課		
事 業 概 要	文化協会の加入団体から講師を招き、指導者やボランティアを養成できるように努めます。				
事 業 の 対 象	対象(誰を・何を)				
	文化協会の加入団体				
	意図と結果(どういう状態にしたいのか・求めるもの)				
	文化協会の加入団体を生涯学習講座等の講師に招き、指導員やボランティアを養成する。				
具 体 施 策 (Plan)	文化協会の加入団体を講師として生涯学習講座等を実施する。				
令和 7 年度 事業実績状況 (Do)	○文化協会加入者を講師とする生涯学習講座(3講座) ・太極拳 ・こども茶道教室 ・ストレッチ講座				
事 業 の 評 価 (Check)	必要性(市民のニーズに変化があるか。事業を行う必要性があるか。)				
	○増加	●横ばい	○減少	○かなり減少	
	有効性(施策や運営方針等目的の実現に寄与しているか。)				
	○十分寄与する	●概ね寄与する	○あまり寄与していない	○できていない	
	経済・効率性(事務効率化・コスト縮減しているか。)				
	○十分できている	●できている	○あまり寄与していない	○できていない	
総 合 評 価	目標達成度(計画どおり目標を達成できたか。)				
	○十分できている	●できている	○あまり寄与していない	○できていない	
	必要性	有効性	効率性	達成度	総合評価
3	3	3	3	B	
事 業 の 方 向 性	○ さらに重点化する ● 現状のまま継続する ○ 見直しのうえ継続する ○ 事業の縮小を検討する ○ 休止・廃止を検討する		課題や今後の方針 (Action)	引き続き、文化協会等の加入者を講師とする生涯学習講座を開催し、指導者・ボランティアの養成に努める。	
教育委員会評価 (二次評価)	引き続き、講座を通じて、文化団体等の指導者やボランティアの確保に努めてください。				

推 進 施 策	4-2 芸術・文化の鑑賞、発表機会の充実	No.	46		
事 業 名	文化行事の拡充	担当課	社会教育課		
事 業 概 要	文化協会と共催事業の実施を推進します。 芸能大会・音楽会・美術展などの文化行事の開催を推進します。				
事 業 の 対 象	対象(誰を・何を)				
	文化協会				
	意図と結果(どういう状態にしたいのか・求めるもの)				
	文化協会との共催事業(阿波市文化祭)等を通して文化行事の拡充を図る。				
具 体 施 策 (Plan)	文化協会との共催事業(阿波市文化祭)の実施				
令和 7 年度 事業実績状況 (Do)	文化協会(団体数 114団体 会員数 1,185名)との共催事業 阿波市文化祭 芸能祭 令和7年10月26日 594名 展覧会 令和7年11月1日～3日 1,152名				
事 業 の 評 価 (Check)	必要性(市民のニーズに変化があるか。事業を行う必要性があるか。)				
	☐ 増加	☒ 横ばい	☐ 減少	☐ かなり減少	
	有効性(施策や運営方針等目的の実現に寄与しているか。)				
	☐ 十分寄与する	☒ 概ね寄与する	☐ あまり寄与していない	☐ できていない	
	経済・効率性(事務効率化・コスト縮減しているか。)				
	☐ 十分できている	☒ できている	☐ あまり寄与していない	☐ できていない	
総 合 評 価	目標達成度(計画どおり目標を達成できたか。)				
	☐ 十分できている	☒ できている	☐ あまり寄与していない	☐ できていない	
	必要性	有効性	効率性	達成度	総合評価
3	3	3	3	B	
事 業 の 方 向 性	☐ さらに重点化する ☒ 現状のまま継続する ☐ 見直しのうえ継続する ☐ 事業の縮小を検討する ☐ 休止・廃止を検討する		課題や今後の方針 (Action)	引き続き、阿波市文化祭等の共催事業の支援をし、阿波市交流防災拠点【アエルワ】等の施設で使用するなど協力して、文化行事の拡充を図る。	
教育委員会評価 (二次評価)	引き続き、市民が芸術・文化に接する機会の充実に努めてください。				

推 進 施 策	4-2 芸術・文化の鑑賞、発表機会の充実	No.	47		
事 業 名	市民参画の促進	担当課	社会教育課		
事 業 概 要	多くの市民に関心を持ってもらえる事業やイベントを行い、多くの市民の参画促進を図ります。				
事 業 の 対 象	対象(誰を・何を)				
	市民				
	意図と結果(どういう状態にしたいのか・求めるもの)				
	文化協会との共催事業(阿波市文化祭)や生涯学習推進演奏会の開催を通じて幅広く市民参画を図る。				
具 体 施 策 (Plan)	文化協会との共催事業(阿波市文化祭)や生涯学習推進演奏会の開催				
令和7年度 事業実績状況 (Do)	○文化協会との共催事業「阿波市文化祭」 芸能祭の部 令和7年10月26日 594名 展覧会の部 令和7年11月1日～3日 1,152名 ○生涯学習推進演奏会 大阪桐蔭高等学校吹奏楽部 令和8年2月11日 参加人数:537名				
事 業 の 評 価 (Check)	必要性(市民のニーズに変化があるか。事業を行う必要性があるか。)				
	☐ 増加		☒ 横ばい	☐ 減少	☐ かなり減少
	有効性(施策や運営方針等目的の実現に寄与しているか。)				
	☐ 十分寄与する		☒ 概ね寄与する	☐ あまり寄与していない	☐ できていない
	経済・効率性(事務効率化・コスト縮減しているか。)				
	☐ 十分できている		☒ できている	☐ あまり寄与していない	☐ できていない
総 合 評 価	目標達成度(計画どおり目標を達成できたか。)				
	☐ 十分できている		☒ できている	☐ あまり寄与していない	☐ できていない
	必要性	有効性	効率性	達成度	総合評価
3	3	3	3	B	
事 業 の 方 向 性	☐ さらに重点化する ☒ 現状のまま継続する ☐ 見直しのうえ継続する ☐ 事業の縮小を検討する ☐ 休止・廃止を検討する		課題や今後の方針 (Action)	引き続き、文化協会との共催事業(阿波市文化祭)や生涯学習推進映画会・講演会を支援し、幅広く市民参画を図る。	
教育委員会評価 (二次評価)	今後も、講演会や各種事業など推進するとともに、アエルワや各種社会教育施設を活用し、市民参画を図る取組を進めてください。				

推 進 施 策	4-3 文化財の保存・活用	No.	48		
事 業 名	文化財保護体制や調査研究体制の整備	担当課	社会教育課		
事 業 概 要	市民に文化財への関心を高めるため、市内の未指定文化財の調査研究を進めます。				
事 業 の 対 象	対象(誰を・何を)				
	市内の未指定文化財				
	意図と結果(どういう状態にしたいのか・求めるもの)				
	市民の文化財への意識を広めることを目的として、文化財の調査研究を進める。				
具 体 施 策 (Plan)	市内の未指定文化財について専門的調査を実施する。 文化財保護審議委員と文化財保護についての協議を重ねる。				
令和 7 年度 事業実績状況 (Do)	○藍のふるさと阿波魅力発信協議会事業 ・日本遺産の日PRイベント「日本遺産マルシェ」でのPR活動(2月14日～15日) ○文化財保護審議会 3回(研修会等を含む)				
事 業 の 評 価 (Check)	必要性(市民のニーズに変化があるか。事業を行う必要性があるか。)				
	○増加	●横ばい	○減少	○かなり減少	
	有効性(施策や運営方針等目的の実現に寄与しているか。)				
	○十分寄与する	●概ね寄与する	○あまり寄与していない	○できていない	
	経済・効率性(事務効率化・コスト縮減しているか。)				
	○十分できている	●できている	○あまり寄与していない	○できていない	
総 合 評 価	目標達成度(計画どおり目標を達成できたか。)				
	○十分できている	●できている	○あまり寄与していない	○できていない	
	必要性	有効性	効率性	達成度	総合評価
3	3	3	3	B	
事 業 の 方 向 性	○ さらに重点化する ● 現状のまま継続する ○ 見直しのうえ継続する ○ 事業の縮小を検討する ○ 休止・廃止を検討する		課題や今後の方針 (Action)	引き続き文化財保護体制や調査研究体制の整備を行う。	
教育委員会評価 (二次評価)	今後も、文化財の保護を推進するとともに、未指定文化財の調査研究に努めてください。				

推 進 施 策	4-3 文化財の保存・活用	No.	49		
事 業 名	文化財の継承と活用	担当課	社会教育課		
事 業 概 要	有形文化財の積極的な活用や無形民俗文化財指定を受けた保存団体の育成を推進します。				
事 業 の 対 象	対象(誰を・何を)				
	文化財保護体制を強化し、文化の次世代への継承を図る。				
	意図と結果(どういう状態にしたいのか・求めるもの)				
	文化財保護体制を強化し、文化の次世代への継承を図る。				
具 体 施 策 (Plan)	保存団体に補助金を交付する。				
令和 7 年度 事業実績状況 (Do)	○市指定無形民俗「案内神社の獅子舞」(案内神社獅子舞保存会) 40千円 ○市指定無形民俗「御所神社の獅子舞」(御所神社桜獅子舞保存会) 40千円 ○市史跡「椎ヶ丸古墳」除草(御所神社) 37千円 ○市史跡「郡城跡」除草(郡城跡保全会) 27千円 ○市史跡「流慶塾跡」除草(所有者) 92千円 ○市史跡「西林村基線西端点」史跡整備事業 1,947千円				
事 業 の 評 価 (Check)	必要性(市民のニーズに変化があるか。事業を行う必要性があるか。)				
	☒ 増加	☐ 横ばい	☐ 減少		
	有効性(施策や運営方針等目的の実現に寄与しているか。)				
	☒ 十分寄与する	☐ 概ね寄与する	☐ あまり寄与していない		
	経済・効率性(事務効率化・コスト縮減しているか。)				
	☐ 十分できている	☒ できている	☐ あまり寄与していない		
総 合 評 価	目標達成度(計画どおり目標を達成できたか。)				
	☐ 十分できている	☒ できている	☐ あまり寄与していない		
	必要性	有効性	効率性	達成度	総合評価
4	4	3	3	A	
事 業 の 方 向 性	☐ さらに重点化する ☒ 現状のまま継続する ☐ 見直しのうえ継続する ☐ 事業の縮小を検討する ☐ 休止・廃止を検討する		課題や今後の方針 (Action)	引き続き文化財の継承と活用に関する活動を行う。	
教育委員会評価 (二次評価)	引き続き、団体等と連携を強化し、文化財の保存と継承に取り組んでください。				

推 進 施 策	4-3 文化財の保存・活用	No.	50		
事 業 名	文化財の広報活動の充実	担当課	社会教育課		
事 業 概 要	市民に文化財への関心を高めるため、広報あわ・ホームページを利用し広報活動を実施します。				
事 業 の 対 象	対象(誰を・何を)				
	市民				
	意図と結果(どういう状態にしたいのか・求めるもの)				
	文化財への興味や関心を養い、郷土を愛する豊かな心や文化に対する正しい理解を深める。				
具 体 施 策 (Plan)	より活発な広報活動を行う。				
令和 7 年度 事業実績状況 (Do)	○古墳発掘調査成果の展示（土成歴史館ギャラリーで継続展示） ○令和7年度 藍のふるさと阿波9市町連携パネル展 「藍にまつわる祀り・祈り」〔阿波市域の駄馬についてのパネル解説〕 （令和7年11月18日～28日 於：市民情報スペース）				
事 業 の 評 価 (Check)	必要性(市民のニーズに変化があるか。事業を行う必要性があるか。)				
	○増加	●横ばい	○減少	○かなり減少	
	有効性(施策や運営方針等目的の実現に寄与しているか。)				
	○十分寄与する	●概ね寄与する	○あまり寄与していない	○できていない	
	経済・効率性(事務効率化・コスト縮減しているか。)				
	○十分できている	●できている	○あまり寄与していない	○できていない	
総 合 評 価	目標達成度(計画どおり目標を達成できたか。)				
	○十分できている	●できている	○あまり寄与していない	○できていない	
	必要性	有効性	効率性	達成度	総合評価
3	3	3	3	B	
事 業 の 方 向 性	○ さらに重点化する ● 現状のまま継続する ○ 見直しのうえ継続する ○ 事業の縮小を検討する ○ 休止・廃止を検討する		課題や今後の方針 (Action)	土成歴史館での企画展などを通して文化財の広報活動の充実を図る。	
教育委員会評価 (二次評価)	今後も引き続き、新しいツールを活用し、市民への周知と文化財の広報活動に努めてください。				

推 進 施 策	4-3 文化財の保存・活用	No.	51			
事 業 名	文化財ガイドブックの作成	担当課	社会教育課			
事 業 概 要	指定文化財など市内に所在する文化財のガイドブックの作成に取り組みます。					
事 業 の 対 象	対象(誰を・何を)					
	市民					
	意図と結果(どういう状態にしたいのか・求めるもの)					
	市内指定文化財と指定候補を掲載した文化財ガイドブックを刊行し文化財保護などの普及啓発を図る。					
具 体 施 策 (Plan)	令和5年3月31日に『阿波市の文化財』500部(指定文化財ガイドブック)を刊行済み 〔新指定文化財8件を加えた国・県・市指定及び国登録文化財80件を収録〕					
令和 7 年度 事業実績状況 (Do)	達成済み					
事 業 の 評 価 (Check)	必要性(市民のニーズに変化があるか。事業を行う必要性があるか。)					
	☐ 増加	☒ 横ばい	☐ 減少	☐ かなり減少		
	有効性(施策や運営方針等目的の実現に寄与しているか。)					
	☒ 十分寄与する	☐ 概ね寄与する	☐ あまり寄与していない	☐ できていない		
	経済・効率性(事務効率化・コスト縮減しているか。)					
	☐ 十分できている	☒ できている	☐ あまり寄与していない	☐ できていない		
	目標達成度(計画どおり目標を達成できたか。)					
☐ 十分できている	☒ できている	☐ あまり寄与していない	☐ できていない			
総 合 評 価	必要性	有効性	効率性	達成度	総合評価	優れた取組がいくつかあり、成果が上がっている
	3	4	3	3	B	
事 業 の 方 向 性	☐ さらに重点化する ☒ 現状のまま継続する ☐ 見直しのうえ継続する ☐ 事業の縮小を検討する ☐ 休止・廃止を検討する				課題や今後の方針 (Action)	刊行した『阿波市の文化財』の有効な活用と土成歴史館の企画展などを通して文化財への関心を高める。
教育委員会評価 (二次評価)	阿波市文化財ガイドブックを積極的に活用し、児童生徒や市民の文化財への興味・関心が一層高まることを期待します。					

推 進 施 策	4-4 歴史館等の整備充実・有効利用	No.	52		
事 業 名	施設の整備充実と有効活用	担当課	社会教育課		
事 業 概 要	各施設の収蔵、展示内容に応じて、調査研究成果や収集資料・借用資料などを用いた企画展の開催に努めます。				
事 業 の 対 象	対象(誰を・何を)				
	市民				
	意図と結果(どういう状態にしたいのか・求めるもの)				
	文化財保護の拠点施設として機能の充実を行い、市民の文化財への意識を広める。				
具 体 施 策 (Plan)	施設の整備充実と必要な人材の育成・確保。				
令和 7 年度 事業実績状況 (Do)	○歴史館入館者数 ・土成歴史館 入館者数 271名 ・市場歴史民俗資料館 入館者数 279名 計 550名 ○収蔵資料整理(データベース化):土成歴史館 478点 ○日本遺産「藍のふるさと阿波」パネル展示 10月1日～31日(於:土成歴史館エントランスホール) ○歴史・文化研究拠点としての機能拡充に向けて、施設の特徴を生かした運営を行った。				
事 業 の 評 価 (Check)	必要性(市民のニーズに変化があるか。事業を行う必要性があるか。)				
	☐ 増加	☒ 横ばい	☐ 減少	☐ かなり減少	
	有効性(施策や運営方針等目的の実現に寄与しているか。)				
	☒ 十分寄与する	☐ 概ね寄与する	☐ あまり寄与していない	☐ できていない	
	経済・効率性(事務効率化・コスト縮減しているか。)				
	☐ 十分できている	☒ できている	☐ あまり寄与していない	☐ できていない	
総 合 評 価	目標達成度(計画どおり目標を達成できたか。)				
	☐ 十分できている	☒ できている	☐ あまり寄与していない	☐ できていない	
	必要性	有効性	効率性	達成度	総合評価
3	4	3	3	B	
事 業 の 方 向 性	☐ さらに重点化する ☒ 現状のまま継続する ☐ 見直しのうえ継続する ☐ 事業の縮小を検討する ☐ 休止・廃止を検討する		課題や今後の方針 (Action)	引き続き収蔵資料の整理を行うとともに企画展開催などを通して有効活用を図る。	
教育委員会評価 (二次評価)	企画展の開催をはじめとする展示内容の充実を図るとともに、歴史館の機能をより効果的に活用した展示の展開に努めてください。				